PRESS RELEASE

SANDEN
INNOVATING COMFORT

2026年7月27日
サンデン株式会社

中期経営計画の重点施策　第 4 回：人材育成活動

― 人材育成と組織基盤の強化により、SHIFT2028 の着実な実行へ ―

サンデン株式会社（本社：群馬県伊勢崎市、以下「当社」）は、中期経営計画の重点施策を紹介するシリーズの第4回として、人的資本および組織基盤の強化に向けた取り組みについてお知らせします。

本リリースでは以下の3つの取り組みを紹介します。

① 階層別研修を中心とした人材育成施策
② サプライヤーとの共同育成によるサプライチェーン競争力の強化
③ 経営幹部の株式保有および株式報酬制度を通じた企業価値向上への意識醸成

当社は、中期経営計画SHIFT2028の実行力を高めるため、人材育成に加え、サプライチェーンを含めた組織基盤の強化や、経営幹部の企業価値向上への意識を高める仕組みづくりを進めています。管理職層から新入社員までを対象とした階層別研修を順次実施し、経営方針を各部門の施策や現場の行動に落とし込む人材の育成を進めます。

これらの取り組みにより、経営方針を各部門や職場の行動につなげる人材・組織基盤を整え、事業競争力の向上と持続的な企業価値の創出を目指します。

人的資本強化による SHIFT2028 実行力向上の考え方

● 階層別研修を中心とした人材育成施策

当社は、管理職層から新入社員までを対象に、階層別研修を計画しています。2026年度は延べ430名を対象に、年間を通して全42回の研修を順次実施する予定です。

管理職層向けには、戦略立案研修、管理職研修、財務研修、新任管理職研修を実施します。戦略立案、リーダーシップ、目標設定・評価、方針管理、進捗管理、問題解決などを学び、経営方針を部門の具体的な施策に落とし込む力を養います。

一般職・新入社員向けには、次世代リーダー育成研修、中堅社員研修、新入社員研修を実施します。課題解決、プロセス改善、顧客視点、周囲との連携など、業務遂行に必要な知識や考え方を学び、日々の業務改善や職場の課題解決を担う人材を育成します。

対象階層	研修内容	対象人数	実施回数	目的
管理職層	• 戦略立案研修 • 管理職研修 • 財務研修 • 新任管理職研修	延べ250名	全24回	戦略遂行力、マネジメント力、組織運営力の向上
一般職 新入社員	• 次世代リーダー育成研修 • 中堅社員研修 • 新入社員研修	延べ180名	全18回	課題解決力、現場改善力、業務遂行力の向上

2026 年度 教育研修計画の概要

なかでも、事業運営を担う人材の育成に向けて、特に重点を置いているのが、将来の事業運営や組織運営を担うことが期待される人材140名を対象とした「次世代リーダー育成研修」です。

本研修では、対象者を4チームに分け、各チームに対して全4回のプログラムを実施します。グローバルマインド、グローバルリーダーシップ、クリティカルシンキング、戦略推進力、プロセス改善、顧客第一主義をテーマに、事業環境の変化を捉え、課題を整理し、戦略を実行するために必要な知識や考え方を学びます。

また、知識を身につけるだけでなく、部門や職場が抱える課題を自ら捉え、周囲を巻き込みながら解決へ導く力を養います。こうした実践的な学びを通じて、事業運営や組織運営に必要な能力の向上を図ります。

● サプライヤーとの共同育成によるサプライチェーン競争力の強化

当社は、社内の人材育成に加え、サプライチェーン全体の人材・組織力の向上にも取り組んでいます。品質、コンプライアンス、業務効率化を継続的に強化するためには、当社とサプライヤーが共通の認識を持つことが重要です。当社は、サプライヤーの皆様と共に学ぶ機会を設け、品質、コンプライアンス、業務効率化に関する考え方や判断基準を共有しています。これにより、相互理解を深め、日常業務における連携力の向上を図っています。

この考えのもと、2025年12月から、管理職研修、財務研修、新任管理職研修、次世代リーダー育成研修をサプライヤーの皆様にも展開しており、これまでの参加実績と今後の予定を合わせると、延べ8社11名となる見込みです。現場で課題が生じた際にも迅速に協力できる関係づくりを進めています。

また、参加者同士の交流を通じてサプライヤーの取り組みや考え方に触れることは、当社社員にとっても新たな気づきや学びにつながります。双方が知見を持ち寄り、対応力を高めることで、サプライチェーン全体の安定した事業運営と競争力の強化につなげていきます。

こうした人材育成や組織間の連携強化に加え、中期経営計画の実行を担う経営幹部についても、株主の皆様との価値共有を促進する仕組みを整えています。

● 経営幹部の株式保有および株式報酬制度を通じた企業価値向上への意識醸成

当社は、関連法令および社内規程に基づき、経営幹部による株式保有と株式報酬制度を通じて、株主の皆様との価値共有を促進し、中長期的な企業価値向上への意識を高める仕組みを整えています。

経営幹部が業績向上の成果を株主の皆様と共有することで、中期経営計画の実行に対する責任をより明確にすることを目的としています。

以上のように、当社は、階層別の人材育成、サプライヤーとの共同育成、経営幹部の企業価値向上への意識醸成を一体的に推進しています。これらの取り組みを通じて、人材と組織の両面から、「SHIFT2028」の実行力を高めてまいります。

● 人事本部長コメント

人事本部長

当社では、中期経営計画SHIFT2028の実行を支える人材・組織基盤の強化に向け、各階層に求められる役割に応じた人材育成を進めています。

人材育成において大切にしているのは、研修で得た知識を一人ひとりの行動変革につなげ、職場の課題解決や部門間連携の強化に生かすことです。特に、将来の事業運営や組織運営を担うことが期待される次世代リーダーについては、事業環境の変化を捉え、周囲を巻き込みながら施策を実行できる人材として、計画的に育成していきます。

今後も、人材への投資を組織力と事業成果につなげてまいります。さらに、育成を通じて創出した人材力を成長領域へ配置することで、「SHIFT2028」の達成に向けた取り組みを加速していきます。こうした人材への投資を通じて、人と組織の両面から、中期経営計画の着実な実行と持続的な企業価値向上を支えてまいります。

次回は、サステナビリティ活動におけるESG、カーボンニュートラル、サプライチェーン連携の推進について紹介します。

※本リリースに記載している対象人数、実施回数、参加予定人数等は、2026年7月27日現在の計画値であり、今後の状況により変更となる場合があります。

本件に関するお問い合わせ
サンデン株式会社　総務本部　広報・IR 担当
Tel：03-5828-5582　Email：sdhd.prcsr.jp@g-sanden.com　Web：https://www.sanden.co.jp/